

# 建設産業の 安定と発展へ

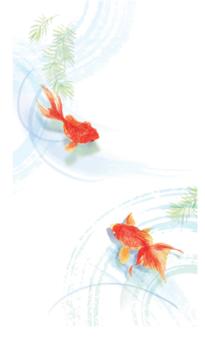


発行所  
日本工業経済新聞社  
〒113-0022  
東京都文京区千駄木3-36-11  
電話 03(3822)9211  
FAX 03(3824)7955  
URL: www.nikoukei.co.jp

支局  
さいたま/水戸/前橋  
甲府/新潟/長野/松本

2025

## 暑中特集号



Getty Images

建設経済研究所と経済調査会経済調査研究所が7月内に示した建設投資の見通しでは、25年度建設投資は75兆4500億円、前年度比2.5%増と予測している。また26年度は79兆2100億円、同比5.0%増と予測。6月に閣議決定した国土強靱化実施中期計画を踏まえ、大規模な予算拡大を見込んでいる。国民にとって必要な社会資本の整備、老朽化が進むインフラ施設への対応、激甚化・頻発化する自然災害への対応など、建設分野で進めるべき項目は多い。予測とおり、予算規模拡大が進めてほしいところだ。

7月20日に投票が行われた参議院議員選挙では、職域代表で立候補した見坂茂範氏が当選した。「建設産業を元気に！」として日本を元気に！」をキャッチコピーとして、見坂氏は実施すべき政策に「計画的で継続的な国土強靱化対策」「安定的な公共事業予算の確保」「持続可能な建設産業」を掲げる。国土の安定と発展、建設産業の安定と発展に向けた見坂氏の今後の活躍に期待したい。

# 第62回 全国建設業 労働災害 防止大会 in兵庫



同時開催 入場無料  
安全衛生保護具等  
展示会

自然災害部会、阪神・淡路大震災企画展を開催

2025年  
10月

2(木)日

初日 総合集会  
ワールド記念ホール  
特別講演 住田 功一氏  
大阪芸術大学 放送学科 教授/元NHKアナウンサー

3(金)日

2日目 専門部会 建設業労働災害防止協会  
神戸国際展示場1・2号館  
基調講演 中貝 宗治氏  
講演 谷田 豊氏  
(一社)豊岡アートアクション 理事長/元兵庫県豊岡市長 阪神高速道路(株)常務執行役員

©一般財団法人神戸観光局



# 『社会資本整備重点計画』検討進む

## 課題踏まえて目標・施策設定

2026年度から5年間を対象とする次期『社会資本整備重点計画』の策定に向けた検討が国土交通省で進められている。6月27日に開催された有識者会議では、計画骨子案について議論。同省では今後さらに計画の詳細部分を有識者会議で詰めていく方針。計画は閣議決定を経て正式に公表される。同計画について、現時点で明らかとなっている内容をまとめた。

### 情勢踏まえて目標設定

計画では、第1章で『社会資本整備を取り巻く社会経済情勢の変化』として、インフラ老朽化、災害の激甚化・頻発化、デジタル・新技術の急速な進歩などが示される。第2章は『中長期を見据えた社会資本整備の方向性』。現在の社会課題を踏まえて4つの重点目標を設定し、それぞれの中長期的な

### 広域連携や強靱化推進

1つ目の重点目標は『活力のある持続可能な地域社会の形成』。広域連携やインフラ再構築を方向性に掲げる。現時点における重点施策の例としては▽高規格道路の未整備区間の早期整備▽都市計画道路へ幹線道路の整備▽インフラ集約・再編の取り組み推進▽広域連携促進▽予防保全への転換▽地域インフラ群再生戦略▽マネジメント等の推進▽無電柱化の推進▽自転車通行区間の整備推進▽官民による公園の整備・管理運営の推進などが挙げられている。2つ目の重点目標は『強靱な国土が支える持続的で強い経済社会』。経済成長や防災・減災、国土強靱化を図る。重点施策の例としては▽PPP・PFIによる官民

### マネジメント方針も

同計画では、このほかに『新たなインフラマネジメントの方針』を提示する。素案の段階で示された項目としては①ハード・ソフトの一体的な活用(流域治水の推進▽ダム運用高度化による治水・利水機能の強化)②施策・事業間の連携(『道の駅』の防災拠点化、道路・河川・公園など公共空間の活用ほか)③官民の連携・協働(インフラ老朽化対策のための

### 社会資本整備を取り巻く社会課題と解決の方向性および重点目標

基本的な課題認識	解決の方向性	重点目標
人口減少・少子高齢化による地域の危機	地域経済の核となる集積づくりと広域連携	活力ある持続可能な地域社会の形成
インフラ老朽化のさらなる進行	地域の将来像を踏まえたインフラの再構築	
地域における暮らし方や働き方の多様化	包摂社会に向けた地域づくりと豊かで快適な生活環境	
経済成長のための生産性向上、経済社会構造に変革をもたらすイノベーションへの対応	持続的で力強い経済成長の実現	強靱な国土が支える持続的で強い経済社会
激甚化・頻発化する自然災害	防災・減災、国土強靱化	
2050年カーボンニュートラル、ネイチャーポジティブ、サーキュラーエコノミーの高まり	カーボンニュートラル、ネイチャーポジティブの実現、資源循環型経済社会システムの構築	インフラ分野が先導するグリーン社会の実現
地域のインフラを支える自治体の職員不足、建設業等の将来における担い手不足の深刻化	自治体の管理機能の維持 建設業等の担い手確保・育成、DXによる省人化	戦略的・計画的な社会資本整備を支える基盤の強化
新技術の進歩とデジタル技術普及への対応	新技術・DXによるインフラの価値向上	

### 新たなインフラマネジメント方針(素案)の主な内容

ハード・ソフトの一体的な活用	ハード面とソフト施策を組み合わせる相乗効果を図る。制度や社会の行動様式を考慮したインフラマネジメントを進める。 例:『道の駅』の機能強化、ダム運用高度化で治水・利水機能の強化
施策・事業間や地域間の連携	分野間連携や広域的インフラの再構築を図り、課題解決に取り組む。複数・他分野の施設をまとめて社会資本整備を進める。 例:道路・河川・公園等の利活用、長寿命化計画とまちづくり計画の連携
官民等の連携・協働	民間の資金や技術を最大限に活用してより高機能のインフラを整備する。PPP等の活用を通じ、官民連携体制の構築を推進する。 例:Park-PFI、インフラ老朽化対策のための包括的民間委託
多様な関係者の共感と参画	インフラ整備の効果や価値の発信、国民とインフラのふれあい促進。計画策定や管理の段階で地域住民など多様な関係者の参画を得て進める。 例:インフラツーリズム、インフラ広報の充実、維持管理における住民との協働
新技術活用によるイノベーションの創出	デジタル技術を活用し、インフラが地域のニーズに対応できるようにする。自動化技術、遠隔化技術を活用し、生産性向上効果の最大化を図る。 例:交通需要マネジメント、自動物流道路、i-Construction 2.0の推進

継続的なスパイラルアップのための新たな仕組みの構築  
先導的プロジェクトを支援、横展開で全体の底上げを図る。新たな工夫を普及し、スパイラルアップを図る。整備効果の分かりやすい「見える化」を進め、地域住民の支持を受け、効果の高いインフラ整備につなげる。取り組みが継続して実施されるよう官民連携の体制や自治体を継続的に伴走支援する体制を構築する。

<p>一般社団法人 <b>建設産業専門団体連合会</b></p> <p>会長 岩田 正吾</p> <p>〒105-0001 東京都港区虎ノ門四丁目2-12 虎ノ門四丁目MTビル2号館3階 TEL 03-5425-6805 FAX 03-5425-6806 https://www.kensenren.or.jp/</p>	<p>一般社団法人 <b>全国建設産業団体連合会</b></p> <p>会長 石津 健光</p> <p>〒105-0001 東京都港区虎ノ門四丁目2-12 虎ノ門四丁目MTビル2号館 TEL 03-5473-1596 FAX 03-5473-8352 http://www.kensanren.or.jp/</p>	<p>一般社団法人 <b>全国中小建設業協会</b></p> <p>会長 河崎 茂</p> <p>〒104-0041 東京都中央区新富二丁目4-5 ニュー新富ビル2階 TEL 03-5542-0331 https://www.zenchuken.or.jp/</p>	<p>一般社団法人 <b>全国建設業協会</b></p> <p>会長 今井 雅則</p> <p>〒104-0032 東京都中央区八丁堀二丁目5-1 東京建設会館 ※8月4日移転予定 TEL 03-3551-9396 URL https://www.zenken-net.or.jp/</p>	<p>一般社団法人 <b>日本建設業連合会</b></p> <p>会長 宮本 洋一</p> <p>〒104-0032 東京都中央区八丁堀二丁目5-1 東京建設会館 TEL 03-3553-0701(代)</p>
<p>一般社団法人 <b>日本電設工業協会</b></p> <p>会長 文挾 誠一</p> <p>〒107-8381 東京都港区元赤坂一丁目7-8 TEL 03-5413-2161 FAX 03-5413-2166 https://www.jeca.or.jp/</p>	<p><b>建退共</b> KENTAI KYO 独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部</p> <p>理事長 梅 森 徹 建退共本部 部長 大澤 一夫</p> <p>〒170-8055 東京都豊島区東池袋一丁目24-1 TEL 03-6731-2866 https://www.kentaikyoo.taisyokukin.go.jp/</p>	<p>一般社団法人 <b>全国建設業協同組合連合会</b></p> <p>会長 青柳 剛</p> <p>〒104-0032 東京都中央区八丁堀二丁目5-1 東京建設会館 TEL 03-3553-0984</p>	<p>一般社団法人 <b>OCAJI 海外建設協会</b></p> <p>会長 佐々木 正人</p> <p>〒104-0032 東京都中央区八丁堀二丁目24-2 八丁堀第一生命ビル7階 TEL 03-3553-1631(代) E-mail:info@ocaji.or.jp URL:http://www.ocaji.or.jp</p>	<p>何気ない日も夢に向かって励む日も考えたことはないだろう。 道路舗装のことなんて。 でも、それでいい。 私たちは、「当たり前」を作っているのだから。 <b>IT'S NOTHING SPECIAL.</b> 当たり前をつくる。舗装をつくる。 道路舗装で、夢も日常も支える。 「この道が繋ぐみんなの未来」</p> <p>一般社団法人 <b>日本道路建設業協会</b> 会長 西田 義則</p> <p>〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-12-7 TEL: 03-3537-3056 FAX: 03-3537-3058 URL: https://www.dohkenkyo.or.jp/</p>

# 『群マネ』広域連携で効率化を

## メンテナンス効率化に期待

埼玉県八潮市で1月28日に発生した、下水道管老化を起因とする道路陥没事故から半年が過ぎた。事故は「しりぞ」一般紙など各種メディアで大きく報じられたこともあり、地下インフラの重要性、そして地下にあるために老朽化の把握が難しい現実を、多くの国民が認識することとなった。下水道に限らず道路や橋梁なども含めたインフラメンテナンスの話題、出てくるキーワードが『群マネ』地域インフラ群再生戦略マネジメントだ。この特集では『群マネ』の最近の動向についてまとめた。

### 業務の効率化に期待

インフラの老朽化に対しては早急な対応が必要だが、一方でインフラを管理する自治体は技術系職員不足に悩んでいる。また、補修を行うにも民間事業者側も人手不足の状況にある。この状況を踏まえ、自治体・事業者・技術者が広域的に連携し、地域のインフラ群をマネジメントする戦略が『群マネ』だ。スケールメリットを活かして、メンテナンス業務を効率化することが可能となる。これにより、地域において必要なイ

ンフラを継続して使用することができ、結果として安全・安心な社会を持てる。また地域建設産業の経営安定化にもつながる。

### 先行事例で技術向上も

広域連携や多分野連携で、すでに業務を実施している先行事例も多岐にわたる。広域連携としては長野県の下伊那土木技術センター組合や上伊那広域連合がある。多分野連携としては新潟県・糸市(道路・河川・公園)や栃木県(道路・河川・砂防)など。このほか東京都府中市(道路の日常維持管理包括化)や多摩市(橋梁の点検・補修設計)などがある。

### 25年度試行地区も

25年度に群マネを試行する地区も決まった。25年度は奈良市、高根県益田市、秋田県大館市、高根県益田市、秋田県大館市で行う。奈良県宇陀市は橋梁CM方式の共同契約(点検・修繕設計・工事)を1市3村の広域連携で行う。高根県益田市は、農林道を含む橋梁・トンネルの一括管理(点検・修繕設計)を1市2町の広域連携で実施。秋田県大館市は道路(農林道含む)、河川・公園の日常管理を包括化。将来的には下水道(雨水幹線、都市下水路の浚渫)も含める予定を進める。

### 手引き作成検討進む

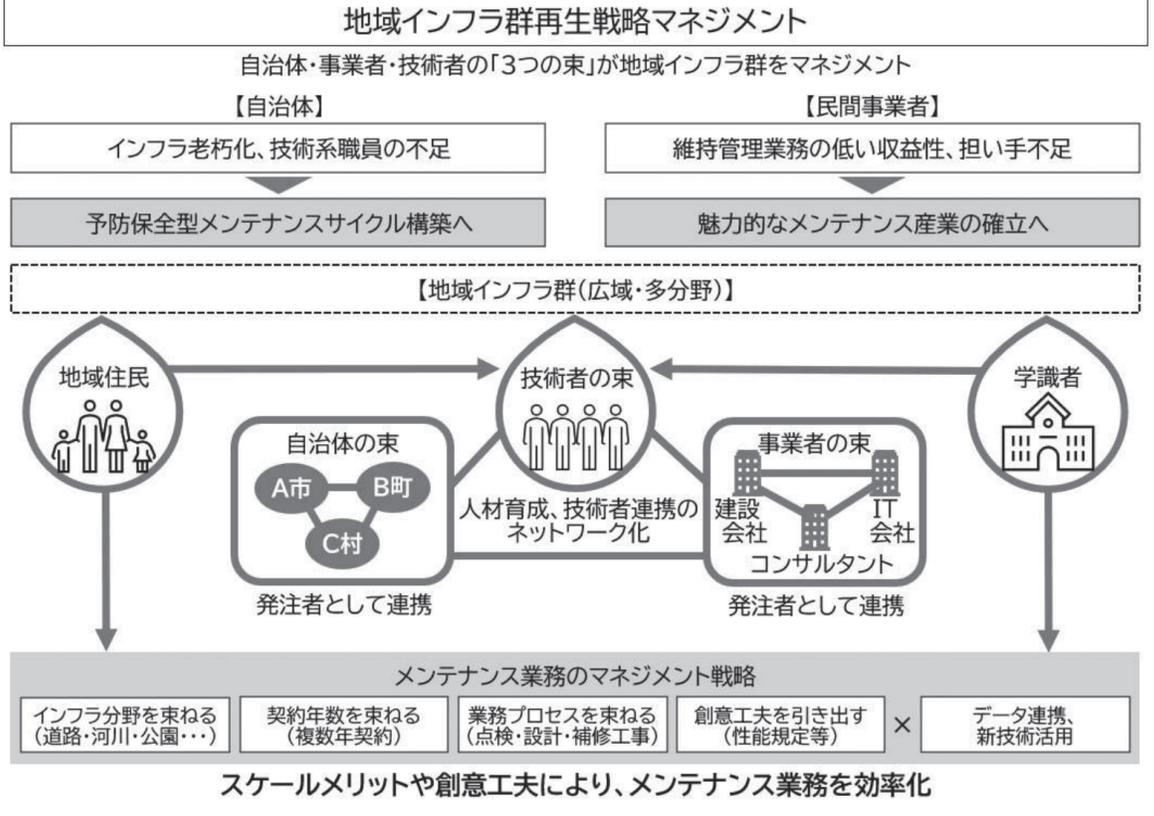
国交省では群マネの手引き作成に向けて検討を進めている。手引きは段階的に公表となる見通し。バージョンでは骨子案が示されている。内容は群マネの基礎や既存事例のノウハウを掲載。バージョン2(公表時期未定)ではインセンティブの設計や広域連携スキームなど、既存事例が少ないパターンを解説する。さらに付録として、自治体が群マネを始めるための支援ツール集を作成する。

### メンテナンス見える化

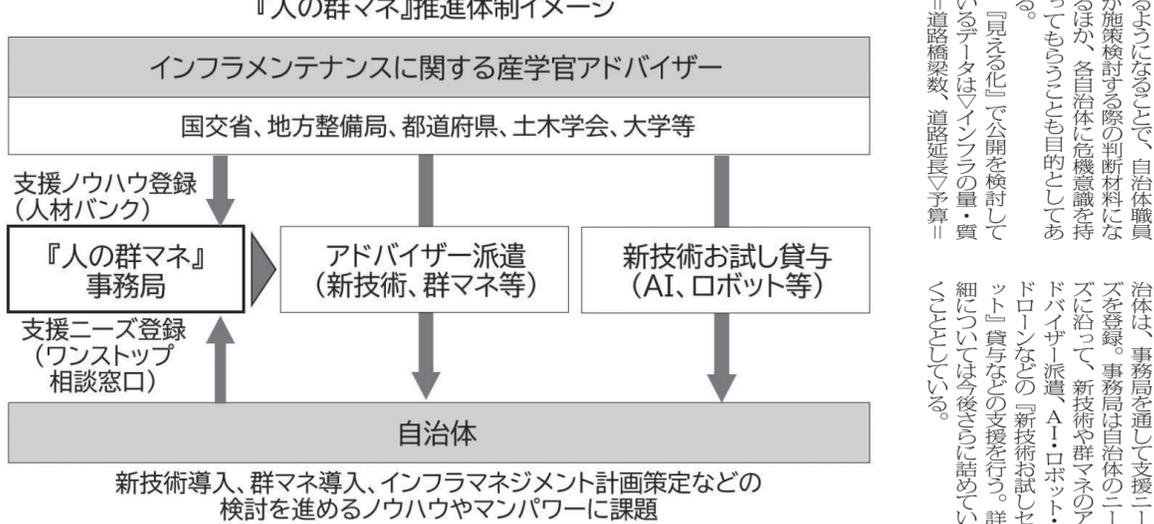
国交省では、全国自治体のインフラメンテナンスに関する『見える化』も検討している。インフラの量・質・予算・体制・メンテナンスの取り組み状況をデータで可視化(リーダーチャート)で公開するもの。同規模自治体と比較できるようにする。自治体職員が実施検討する際の判断材料になるほか、各自治体に危機意識を持ってもらうことも目的としている。

### 『人の群マネ』で支援も

インフラを管理する自治体で技術職員が不足していること、人材育成が難しいことを踏まえた自治体支援策『人の群マネ』についても、国交省は議論を進めている。現段階における推進体制案では、産学官の専門家によるアドバイザー派遣や人材バンク機能を持つ『人の群マネ』事務局の構築などが示されている。



『人の群マネ』では、自治体間における取り組みの偏りを防ぐため、責任分担を示す。他の自治体に責任や判断を委ねてしまった状況が想定される問題としてあ



一般社団法人  
**jargc 日本建設業経営協会**

会長 馬淵 圭雄

〒135-0016  
東京都江東区東陽 5-30-13  
東京原木会館 10 階  
TEL 03-6458-7291  
FAX 03-5690-0888

一般社団法人  
**東京都中小建設業協会**

会長 渡邊 裕之

〒160-0022  
東京都新宿区新宿 2-10-7  
TOMビル 5 階  
TEL 03-3356-7711

TOKYOのみらいへ 一つなくつながる—  
一般社団法人  
**東京建設業協会**

会長 乗京 正弘

〒104-0032  
東京都中央区八丁堀 2-5-1  
東京建設会館  
TEL 03-3552-5656 (代)  
https://www.token.or.jp

法定外労災補償制度  
**建設共済保険**  
厚生労働省・国土交通省認可

公益財団法人  
**建設業福祉共済団**

理事長 茂木 繁

〒105-0001  
東京都港区虎ノ門 1-2-8  
虎ノ門琴平タワー 11 階  
TEL 03-3591-8451 (代)  
FAX 03-3591-8474  
https://www.kyousaidan.or.jp

UP CCUS 建設キャリアアップシステム

人を大切に育てる新しいシステムです  
事業者・技能者みなさまの  
ご登録をお願いします

一般財団法人  
**建設業振興基金**

理事長 谷脇 暁

HP はこちらから↑

建設業界へ入職促進・イメージアップ動画公開中!

update

YouTube 東日本建設業保証公式チャンネル

建設産業と、ともに歩みつづける

**東日本建設業保証株式会社**  
https://www.ejcs.co.jp

本社 〒104-8438 東京都中央区八丁堀2丁目27番10号  
営業部 〒104-0032 東京都中央区八丁堀2丁目5番1号  
東京建設会館 2 階  
TEL 03-3551-9511 FAX 0120-027-036

支店 新宿・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・  
栃木・群馬・埼玉・千葉・神奈川・山梨・長野・新潟・  
富山・石川・福井・静岡・愛知・岐阜・三重・大阪  
建設業図書館 〒104-0045 東京都中央区築地5丁目5番12号  
浜離宮建設プラザ 1 階

NETIS  
令和元年度  
準推奨技術  
TH-150007-VE  
活用促進技術

先行床施工式フロア型システム吊足場  
**QuikDeck**

特許取得技術 第7116832号

**日綜産業株式会社**  
事業本部 東京都中央区八丁堀 4-8-2 6F  
TEL 03-6891-3246

**ACCESS**

全国仮設安全事業協同組合  
Alliance Cooperation of Construction Equipment & Scaffolding for Safety

理事長 近藤 昌三

〒103-0001  
東京都中央区日本橋小伝馬町15番18号  
TEL 03-3639-0641  
https://www.kasetsuanzen.or.jp

一般社団法人  
**JCCA 建設コンサルタンツ協会**

会長 大本 修

〒102-0075  
千代田区三番町 1 番地  
KY 三番町ビル 8 階  
TEL 03-3239-7992  
FAX 03-3239-1869  
https://www.jcca.or.jp/

ZENNAMA

全国生コンクリート工業組合連合会  
全国生コンクリート協同組合連合会

会長 斎藤 昇一

〒104-0032  
東京都中央区八丁堀二丁目 26-9  
グランデビル  
TEL 03-3553-7231

# 2025年度優秀工事等表彰

# 2024年度安全優良事業所表彰

## 東日本高速道路関東支社

### 22件が受賞栄誉に輝く

東日本高速道路（NEXCO東日本）関東支社は6月16日、2025年度優秀工事等表彰式を埼玉県の間支社会議室で催した。優秀工事8件、安全管理優秀工事4件、品質管理優秀工事1件、工程管理優秀工事2件、優秀業務7件が受賞の栄誉に輝いた。

表彰状の授与では、松坂敏博支社長が受賞者一人一人に表彰状を手渡した。

表彰状の授与に続き松坂敏博支社長は「皆さまと共有したいのは、安全を最優先にしながらお客様第一を根底におき、リニューアルプロジェクトや防災・減災対策の推進、地域の活性化に資するミッションリンクの解消、4車線化の推進、SA・PAの快適な魅力

の向上、次の世代に向けた未来への投資などに取り組みなければならない」とあいさつし、引き続き協力を求めた。

受賞者を代表し、横河ブリッジの越谷学執行役員東京工事本部長は、施工箇所が市街地に面していた点や作業ヤードが非常に狭かったなど現場状況を紹介した上で「10年を超える工事を無災害で無事に完了したことを誇りに思うとともに、その陰にはNEXCO様の多大なるご指導、関係者皆さまのご協力があってはじめて成し遂げた結果と重く受け止めています。これからは社会インフラ整備事業に貢献してまいります」と謝辞を献じた。



## 道路強靱化にも取り組み

### 東日本高速道路 常務執行役員・関東支社長 松坂敏博

関東支社管内の優秀工事表彰です。弊社の高速道路事業の一翼を担い、技術の発展に貢献し日々ご尽力いただいている会社、技術者の方々に顕彰するものです。この度、関東

新規建設が約90km、山手線約2周分に相当しますが、これほどの新規事業を行っていただくのはありません。新規事業以外に、既設用路線のスマートインターチェンジや休憩施設

は、重交通路線における交通規制の制約、都市部等での狭い場所での施工を厳しくしていただきたき感謝しているところであります。この一年間で、皆さまのご尽力により、

2024年4月から、働き方改革の関連法案に基づき、時間外労働の上限規制が適用されました。われわれ発注者（いたしましても建設業の働き方改革を実現するために、工事円滑化ガイドラインを策定しました。円滑化に資するよう、また働き手のワークライフバランスが確保できるよう、これまで以上に皆さまと一緒に連携を密にして、できることは率先してきながら生産性の向上や環境の改善に努めていきたいと思います。

時間365日、安全安心快適な高速道路空間を提供することを社会的使命と考えております。昨今、気象条件の変動などにより災害の激甚化や生産労働人口の減少による担い手不足、また新たな課題としてカーボンニュートラルの実現、サステナビリティに資する課題、未来への投資、自動運転社会の実現、ガソリン車からEVへのシフトなどが求められる中で、適切に対応していく必要があると考えています。

皆さまと共有したいのは、安全を最優先にしながらお客様第一を根底におき、今後ますます道路は老朽化してまいりますので、リニューアルプロジェクトあるいは防災・減災対策の推進、地域の活性化に資するミッションリンクの解消、4車線化の推進、SA・PAの快適な魅力の向上、次の世代に向けた未来への投資などに取り組まなければならないと思っています。



東日本高速道路関東支社 優秀工事



東日本高速道路関東支社 安全管理優秀工事・品質管理優秀工事・工程管理優秀工事



# 東日本高速道路関東支社



# 中日本高速道路東京支社

## 中日本高速道路東京支社

### 14社が安全優良事業所表彰

中日本高速道路東京支社（NEXCO中日本東京支社、荒井靖博支社長）は6月10日、東京都千代田区の日経ホールで2024年度安全優良事業所表彰式を開催した。安全管理や労働災害の防止に特段の工夫を行い、他の模範となるに相応しいとされた事業所を選出しており、建設事業部会からは竣工工事が5工事5社、保全サービス事業部会から竣工工事8工事9社の合計13工事14社が受賞した。荒井支社長から各受賞者へ表彰状が手渡された。

表彰状には各社に対し、独自の取り組みを評価するとともに、安全対策の実施、無事故無災害で工事を行い、他の模範と認められた事などが記載されている。

受賞者を代表して環境造園の山本康弘氏が登壇。「この度は私どもが安全優良事業所表彰としてご評価いただき誠に光栄に存じます。このような名誉ある賞を頂戴できたのも、ひとえに現場で尽力してくれている社員・協力業者並びにご指導ご鞭撻いただきました秦野工事事務所の方々のおかげと心より感謝を申し上げます。私どもは造園業を通じ、緑と笑顔が豊かな環境づくりのお手伝いを理念としています。そのために安全第一、品質重視を基本姿勢として施工を積み重ねてまいりました。今回の受賞を励みに今後も一層信頼される企業を目指して努力を重ねて参る所存です」と謝辞を述べた。



会員各社におかれましては、日頃より弊社高速道路事業に対し、理解ご協力をいただき、御礼申し上げます。

## 皆さんのグッドパートナーに

### 中日本高速道路東京支社 工事安全協議会会長 荒井靖博

当安全協議会は、東京支社管内の建設・保全などの工事受注者各社に参加いただき、労働災害並びに公衆災害ゼロを目的として活動。高速道路に関する工事・作業において、無事故・無災害での施を旨とし日々ご尽力賜り心より敬意を表します。建設現場では、作業員の年齢や国籍に関わらず、協力を行って参ります。

「路上作業関係者を守る対策」や「ドライバーへの注意喚起対策」に取組んで参ります。ネクスコとしても、工事規制区間の事故状況の分析などを行い、より効果的な安全対策やドライバーへの注意喚起対策の検討へ、現場への支援を行って参ります。昨年4月から働き方改革関連法が建設業にも適用され、ネクスコも働き方改革及び工事円滑化に取組んで参ります。東京支社は、昨年に皆さんにとってのグッドパートナーとなることを宣言し、その後、取組みに対するアンケートや意見交換を行い、その結果をフィードバックしながら、一人一人の意識改革に取り組みできており、引き続きのご理解・ご協力をお願いたします。

最後に7月1日に、「激進化・頻発化する災害時への対応力の強化」「安全・安心を支える現場体制の強化」「更なる効率的な事業執行」のため東京支社と八王子支社を統合し、東京支社として再編。支社再編後も引き続き、皆さまのご協力のもと、無事故・無災害の目的が達成されることを祈念し、あつといたします。



中日本高速道路 安全優良事業所



東日本高速道路関東支社 優秀業務



# 優秀工事等・安全優良事業所

## 高速道路整備事業の一翼を担う優良企業

※順不同

### 東京外環自動車道 美女木高架橋はく落対策工事

■受賞者 武ダ技建創株式会社  
 ■受賞理由 重交通の国道298号での夜間作業という時間的制約や桁下空間の狭い高架下作業という厳しい現場環境のなか徹底した公衆災害防止に取り組み近隣住民と良好な関係を構築するため積極的に清掃活動を行うなど安全管理および品質管理に配慮し無事故無災害で工事を完成させたこと

### 首都圏中央連絡自動車道 松尾谷津工事

■受賞者 株式会社フジタ 首都圏土木支店  
 ■受賞理由 松尾横芝IC周辺の供用中ランプや県道成田松尾線等の切替運用による複数工事や占用物が錯綜する厳しい条件のなか主体的な工程調整や近隣住民へ事前説明を行い全体的な工事促進に寄与し期限内に工事を完成させるなど安全管理および品質管理に配慮し無事故無災害で工事を完成させたこと

### 関越自動車道 高崎管内舗装補修工事

■受賞者 日本道路株式会社 北関東支店  
 ■受賞理由 付加車線事業での先行工事からの引渡し時期の遅延及び規制時間の制約など厳しい工程条件のなか固定規制内の狭小な施工箇所に材料を分割搬入し作業を進め輻輳する現場状況に応じ工程を随時見直すことで供用に遅れることなく開通させ安全管理および品質管理に配慮し無事故無災害で工事を完成させたこと

### 新東名高速道路 伊勢原粟窪地区管理施設舗装工事

■受賞者 前田道路株式会社  
 ■取り組みの内容

- 第三者への安全配慮の実施
- 架空線・埋設管の明示
- 重機との接触防止や開口部注意喚起の実施
- 外国人作業員向けの多言語による安全教育の実施
- ローラー講習会の実施
- 現場専用気象アプリの導入

### 常磐自動車道 水戸地区耐震補強検討業務

■受賞者 株式会社長大 北関東支店  
 ■受賞理由 河積阻害率の増加抑制や堤防内橋脚の補強回避が求められるなか支承条件の変更や橋脚補強量の調整を詳細に行うなどの比較検討を重ね橋梁全体での最適な設計を行うことで迅速かつ確実に業務を実施したこと

### 東京湾アクアライン アクアトンネル非常用設備更新工事

■受賞者 能美防災株式会社  
 ■受賞理由 トンネル床版下の狭小空間へ重量物の自動弁を搬入する際に現場での搬入実験を計画し事前確認を行うとともに現場調査結果を基に施工計画書を工夫し重量物作業における安全対策に注力するなど労働安全衛生に努め無事故無災害で工事を完成させたこと

### 東名高速道路(特定更新等) 豊川橋他1橋支承取替工事

■受賞者 鈴与建設株式会社  
 ■取り組みの内容

- 案内看板の設置及び、現場独自ルール確立による第三者事故防止対策の実施
- 特殊吊り足場金具の採用による既設構造物の損傷リスク低減の対策を実施
- きめ細やかな熱中症対策の実施

### 東名高速道路 小柳津高架橋西地区支承取替工事

■受賞者 鈴与建設株式会社  
 ■取り組みの内容

- 発注図から小柳津高架橋の3Dモデルを作成し、3Dプリンターを用いて模型を製作した。新規入場者教育、現場案内、安全パトロール等の説明時に模型を用いて実施
- 落橋防止構造の撤去・設置にあたり、クレーンに専用バケットを製作し、既設床版への吊元をなくすことで既設構造物への影響を最小限にとどめる対応を実施
- 鋼製ブラケット設置の削孔位置などにおいて、出来高を3Dハンディスキャナーで測定し、測量精度を1mm以内としたことで鋼製ブラケット設置が容易となり工程を促進

### 新東名高速道路 秦野地区造園工事

■受賞者 株式会社環境造園  
 ■取り組みの内容

- 埋設管の明示の設置
- 重機との接触防止対策の実施
- 不慣れな作業員へのきめ細やかな安全指導の実施



東京外環自動車道 美女木高架橋はく落対策工事

優秀工事

TAKEDA GEAD GROUP  
**武ダ技建創株式会社**  
 代表取締役社長 兼CEO 武田 幹郎  
 北海道札幌市白石区中央二条1-6-15 武田ビル  
 TEL 011-842-8888

三郷管理事務所



首都圏中央連絡自動車道 松尾谷津工事

優秀工事

FUJITA 株式会社フジタ  
 Daiwa House Group  
 首都圏土木支店 水谷 圭一  
 執行役員支店長  
 東京都新宿区西新宿4-32-22  
 TEL 03-5309-2694

千葉工事事務所



関越自動車道 高崎管内舗装補修工事

優秀工事

NICHIDO 道からはじまる街づくり  
**日本道路**  
 北関東支店 奥村 宏  
 執行役員支店長  
 埼玉県さいたま市見沼区1丁目1番地10  
 TEL 048-682-0651

高崎管理事務所



新東名高速道路 伊勢原粟窪地区管理施設舗装工事

安全優良事業所

MAEDA 前田道路株式会社  
 西関東支店 執行役員支店長 内田 哲郎  
 横浜市西区みなとみらい4-6-2  
 みなとみらいグランドセントラルタワー3階  
 TEL 045-662-4121 FAX 045-662-0071

厚木工事事務所



常磐自動車道 水戸地区耐震補強検討業務

優秀業務

久慈川橋(耐震補強前)  
 株式会社長大  
 代表取締役社長 野本 昌弘  
 東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目20番4号  
 TEL 03-3639-3301

関東支社



東京湾アクアライン アクアトンネル非常用設備更新工事

安全管理優秀工事

こんなところに能美防災  
 ノーミの製品はあなたのそばでいつも見守っています  
 NOHMI 能美防災株式会社  
 代表取締役社長 長谷川 雅弘  
 東京都千代田区九段南4-7-3  
 TEL 03-3265-0211

東京湾アクアライン 管理事務所



東名高速道路(特定更新等) 豊川橋他1橋支承取替工事

安全優良事業所

鈴与建設株式会社  
 代表取締役社長 櫻井 重英  
 静岡県静岡市清水区松原町5番17号  
 TEL 054-354-3401

浜松保全・サービスセンター



東名高速道路 小柳津高架橋西地区支承取替工事

安全優良事業所

鈴与建設株式会社  
 代表取締役社長 櫻井 重英  
 静岡県静岡市清水区松原町5番17号  
 TEL 054-354-3401

静岡保全・サービスセンター



新東名高速道路 秦野地区造園工事

安全優良事業所

株式会社環境造園  
 代表取締役 伊藤 重紀  
 横浜市神奈川区羽沢町1119-19  
 TEL 045-459-9955

秦野工事事務所